

記載例

社会課題の解決と企業成長の同時実現に向けた事業評価

<解決しようとする社会課題とアプローチ方法>

運輸業における女性活躍と、CO2排出量の抑制に貢献する技術を活用した、気候変動対策の実施。

<社会課題解決に向けた事業活動と見込まれる自社への経済効果 >

【社会課題解決に向けた現在の事業活動】

温室効果ガスの排出削減を図るため、自社の運行車両のCO2排出量の抑制に貢献するアイドリングストップの実施を行っている。また、エコタイヤやリブタイヤの導入を行い、環境への配慮を心掛けている。アイドリングストップなどを通じたCO2排出量の削減については、HPなどで公開をし、見える化を実行している。また、女性活躍に向けてドライバーの労働環境(労働時間の柔軟化など)の整備を進めている。

【社会課題解決に向けた挑戦的な事業活動】

更なる燃費改善、排出ガス削減に向けて、メーカーと共同で開発した新たな技術で作られた塗布剤を活用した実証実験を進め、3年後に全車両に活用できるように準備を進めている。この塗布剤の使用により、燃費削減効果が生まれ約●%のコスト削減につながることを見込んでいる。また、排出ガスについても同様に●%の削減につながることを見込んでいる。

【見込まれる自社への経済効果】

気候変動対策の実施を通じたコスト削減により、利益率が●%増加する見込みである。女性が働きやすい企業として従業員の離職率が、低下する見込みである。

【事業活動のロジックモデル】

別紙にて記載

<事業活動を通じて5年後に目指す自社の姿>

運輸業としての社会的責任である環境負荷軽減を実現しつつ、脱炭素に先進的な企業として、また働きやすい企業としてのイメージが道内に浸透している状態となっている。

<事業活動を通じた自社の挑戦的な目標>

社会課題解決に向けた目標			
指標	分野	環境	トラック運行によるCO2排出量
現状	2023	年	前年比10%減
目標	2028	年	前年比10%減

企業成長に向けた目標			
指標	分野	経済	コスト削減による営業利益率
現状	2023	年	3%
目標	2028	年	5%

<事業活動を通じて見込まれる地域社会へのインパクト>

分野	見込まれる地域社会へのインパクト内容
環境	環境に配慮した運行車両により札幌市全体のCO2排出量の減少が見込まれる。
社会	気候変動対策に取り組む企業のロールモデルとして積極的に発信していくことで、札幌市の魅力あるまちづくりに貢献する。
経済	女性が働きやすい職場づくりを進め、市内の女性の雇用者増につながる。

<地域社会へのインパクトに関連するSDGsのゴール>

																
				○			○	○		○	○	○				○

記載例

事業活動のロジックモデル

事業活動	インプット		行動		アウトプット		アウトカム	
		事業活動を行うために必要な資源(人材、モノ、資金)	→	事業活動を行うために必要な行動	→	行動によって生まれるモノ・サービス・状態	→	事業活動が目的としている効果
運輸業における女性活躍とCO2排出量削減プロジェクト	現在の事業活動	トラック車両	→	エコタイヤ、リブタイヤの導入、アイドリングストップの実施	→	CO2排出量削減効果の見える化(HPによる公開)	→	CO2排出量の削減
	現在の事業活動	女性ドライバー●名		労働時間の柔軟化(保育園の送迎や介護などのための時間を考慮した労働時間や労働場所の設定)		女性ドライバーの働きやすい環境の確立		女性ドライバーの離職率低下
	事業戦略的動向	メーカーとの連携		燃費改善及び排出ガス削減が可能な塗布剤の開発		塗布剤の全車両塗布による車両運行の実施		CO2排出量の更なる削減と燃費改善によるコスト削減